




2歳児クラス 5月 第3回 「かばくん」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	・保:「こんにちは」とペープサートを持って登場。「わたしはカバ」「ぼくはカバより小さいカバの子」「カバの子より小さいカメの子」と自己紹介。「動物園はいつもお客さんがいっぱい…」と語りかけると会話。「動物園で会いましょう」と去って行く。 ・講: 物語の世界に引きこむようにシアターをスタートさせる。	教材 ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (カバ大・小・カメ)	
	①場面ごとにリズムカルで簡潔なことばや、繰り返しのことばの楽しさを強調しながら読む。 ②物語を読み終えた後、絵本表紙から裏表紙へと続くカバくんの身体全体の絵を見せて、お話を締めくくる。	保育士の役割 ・ペープサート提示 ・会話する	

がくしゅうタイム

活動①		比較	大中小それぞれの大きさに合ったキャベツ(シール)を貼ることができる	
設定	ねらい	動物の大きさに合う大きさのキャベツを選んで貼りましょう		
つなぎ		・保:「トントントン」「こんにちはー」とプリント提示。		教材 P 1 P 1用キャベツシール 3種(大中小) 1人各1枚
活動内容		・講:「こんにちはー」とプリントを受け取り個々の名称確認。 「動物さん お腹空いたんだって」「何か良いものないかな？」 ・保:「ありますよ」とキャベツシール提示。講師に渡す。		保育士の役割
	数にチャレンジ	・講:「動物さん 何匹いるか数えてみよう。一本指ぴっ! 1・2・3(指さし確認)…全部で3。キャベツの数は…」と動物の数とキャベツの数を子ども達と一緒に数える。 ※それぞれ「3個」で一致していることを確認する。 ・講:「数は同じでも大きさが違うね」と大きさの比較の見本行動。「大きい・小さい…これは?」と問いかけ前回同様「中くらい」の比較のことばを確認する。キャベツも同様に比較。動物の体の大きさに合わせて「ぴったんこ」とシールを貼っていく。 ・保:「まだお腹空かせている動物さんがこんなにがいるよ」配布プリント提示。 ・講:「キャベツ、みんなも食べさせてみる?」と意欲的に活動に参加させる。 ・保:プリント配布。 ・子:講師と一緒に数と大きさの確認。 ・保:シール配布。 ・子:「ください」「ありがとう」でシールを受け取る。大中小「比べっこ」比較行動を充分楽しんでから、ぴったりの大きさのキャベツを貼っていく。 ・講:全員貼れたところで見せ合う。称賛。 ・講:再びプリントに耳を近づけ「なにになに?お腹空かせたカバの友達がまだいるからよろしくだって」と次の活動に期待を持たせてプリントを回収し活動②へ進む。		・プリント提示 ・講師の誘いかけに子どもの側に立ち「やってみよう」と意欲的な声をかける。 ・プリント配布 ・理解できない子のフォロー ・称賛
活動②		巧緻性	「スタート」「ストップ」の指示を聞いてりんご(シール)を貼ることができる。	
設定	ねらい	りんごをたくさんカバの口の中に入れてあげましょう		
つなぎ		・保:「こんにちは。ぼくにも美味しいものください」とカード提示。「ガバー!!」と口を開いて見せ、興味を引く。		教材 カバカード カード用シール 1人10枚
活動内容		・講:「これならあるけど」とりんごシール提示。「大きなお口開けて…(シールを取って)はいどうぞ」と口の中にシールを貼る見本行動。2~3枚貼ったところで「よく噛んで」とカードを開け閉めし「美味しい!」と食べる真似。		

<ul style="list-style-type: none"> ・保：「お腹空かせたカバさんが、こんなにたくさん…」と配布カード提示。 ・講：「みんなも一緒にカバさんに食べさせてみる？」 ・保：カバカード、シール配布。 ・講：「スタートって言ったらお口開けて食べさせてあげてね」 ・子：「スタート」「ストップ」の掛け声に合わせ口の中にシールを貼っていく。 ・講：2～3枚貼れたところで「ストップ」「よく噛んで」の声掛け。 ・子：「むしゃむしゃ」カードを開け閉めして食べる真似。 ・講：「カバさん、まだ食べたいって」と繰り返す。 <p>※貼るスピードに差が出ます。早い子用に教室保管のエーワンシールを準備しても良い。「カバくんお腹いっぱい、ありがとうって言うてる」など最後までストーリー性を持たせて称賛。カードを回収し活動を終了する。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カード提示 ・配布カード提示 ・カード、シール配布 ・「美味しいありがとう」「もっともっと」など子どもの意欲を高める声掛け。 ・シールを剥がす時のフォロー ・称賛
---	---

数チャレ	ねらい	数	教材
設問		大きさの違う「動物」と「シール」を数える	
活動内容		動物とキャベツの数を数えてみよう（3匹・3個）	保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	大きさを意識した表現（読み方）が出来たか
活動①比較	三者の比較で「中くらい」が子どもの口から出るように促すことが出来たか
活動②巧緻性	自力で頑張ることができるような雰囲気作りが出来たか
	集中力が保てるよう、工夫をしたか
数チャレ	活動①と同じ


楽習タイム♪

*** テーマ・スタート・ストップ ***

スタート・ストップごっこ

①「かけっこ」→「ゴール」の場所を決めて走る
 ②「積み木つみ」→「ストップ」までにいくつ積めるかチャレンジする
 ③「着替えっこ」→時計の針など目印に「ここに針が来たらストップだよ」と意識させる

※ものごとには「始め」と「終わり」があります。特に子ども達は「終わり」への意識が薄れがち…「ごちそうさま」「ゴール」「おしまい」「ストップ」などの理解しやすい言葉を使い、日常生活の中で「始め」と「終わり」を楽しみながら繰り返し意識理解させていきましょう




スタート!

「-」はあの「木」のところまでだよ


「終わり」を理解することは「けじめ＝自己コントロール」にもつながります。達成感を感じさせながら繰り返しましょう。

今月のえかきリズム

*** メロン ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

